

第2段階 評価基準表(プレゼンテーション)

評価項目		評価の着眼点
		判断基準
(1) 類似事業の実績	類似事業の実績	本事業に類似した事業実績がある。
(2) 業務内容	事業運営体制	類似事業の経験があるスタッフの従事などチーム、組織体制が明確で充実し、質の高い業務の実施が見込める。
	スケジュールの妥当性	実施可能なスケジュールを提案している。
	取組方針	事業目的の理解度が高い。
	企画案	集客向上や来場者に対して区の施策の理解を促す、企画案となっている。
	しんじゆく逸品の新規登録	しんじゆく逸品の新規登録(5件)について、実現可能な提案となっている。
	広告宣伝・周知業務	集客効果の高い周知方法を提案している。
	会場設営・撤去等業務	来場者の動線や安全性に配慮した装飾や設営・撤去を提案している。
(3) 説得力、熱意・意欲、 応答力	出展者への連絡調整及び 出店に伴う説明会運営体制	適切な連絡調整手法や説明会運営体制について提案している。
	イベント当日の運営体制及 び開催に伴う保険手配等	当日の適切な運営体制や来場者カウント方法及び、企画案を踏まえた適切な保険内容を提案している。
(3) 説得力、熱意・意欲、 応答力	プレゼンテーション・ヒアリング内容	企画提案の説明の論理性・的確性、説明から見てとれる熱意・意欲や自信、ヒアリングの受け答え(回答内容を含む。)が優れている。
(4) 追加加点	第1段階評価に基づく	第1段階評価に基づく加点